

第1回戦没者遺骨収集における同位体分析の活用に係る検討会
分析手順・データ検証等のワーキンググループ議事要旨

日時：令和4年12月27日 10:00～11:30

開催形式：WEB会議

主席者：構成員：(五十音順)覚張隆史構成員、陀安一郎構成員、米田穰構成員
事務局：高島戦没者遺骨鑑定推進室長、他

議事要旨：

同位体分析結果等について

- 同位体分析に関する分析手順は、おおむね問題はない。ただし、試料によっては脂質除去が必要になる場合も考えられるため、その対応の検討が必要。
- 分析結果には、標準物質を参照して、試料に関する測定誤差の併記が必要。
また、C/N比のみでなく炭素・窒素濃度も併記が必要。
- (判定基準となる)参照データは、統計処理による確率密度分布の検討が必要。
- (同一個体を確認する上で)試料の取り方は、ランダムサンプリングでよいのか、悉皆的な調査をする必要があるのか、引き続き検討が必要。